

新潟市歴史博物館
博物館ニュース
vol.46

帆檣成林

—はんしょうせいりん—

「帆檣成林」とは？

帆柱が林のように多く立つ様子を表した語。人が多く出入りする活気ある「みなと」をイメージしました。

CONTENTS

特集1	みなとびあ開館15周年を迎えて	P.2~3
特集2	新潟市の文化財	P.4
歴史さんぽ	にいがた水道ごとはじめ	P.5
おすすめの冊	「戦国大名と分国法」	P.5
特集3	「開港場新潟」展によせて	P.6
館長日記	古文書を読む	P.7
収蔵資料紹介	行田魁庵「白梅図」	P.7
博物館 あちらこち	触知案内図	P.8

帆檣成林「はんしょうせいりん」第46号
編集・発行／新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
印刷／株式会社ウツザップ

【たいげんのひろばプログラム】

楽しみながら、遊びながら、昔のことを学びます。

日時	タイトル	内容	申込み・対象・参加費
4月27日 土 10:30~12:00	みなとびあ もめん部	博物館にある資料を使いながら、布生産にまつわる手仕事を体験します。	大人向けの活動、部員が対象です。
4月27日 土 14:00~15:00	こいのぼりをつくろう	傘袋を使って、こいのぼりをつくります。よく回る風車もいっしょにつくってみましょう。	どなたでも申込み不要・材料がなくなり次第終了・無料
4月28日 日 10:30~12:00	親子でみなとびあ自然体験	みなとびあの敷地内の身近な自然に触れながら、親子で楽しく遊びます。	2歳以上の就学前児とその保護者・申し込み先着15名・無料
4月29日 月 14:00~15:00	江戸紋切りを楽しもう	折り紙を規則正しく折って、様々な文様を切り抜いてみましょう。	どなたでも申込み不要・材料がなくなり次第終了・無料
5月2日 木 14:00~15:00	知恵の板で遊ぼう	「清少納言の知恵の板」と呼ばれた図形を組み合わせるパズルをつくって遊びましょう。	どなたでも申込み不要・材料がなくなり次第終了・無料
5月5日 日 14:00~15:30	カプトをおてみよう	大きな紙を使って、かぶれるサイズのカプトを折ってみましょう。	どなたでも申込み不要・材料がなくなり次第終了・無料

お申込みは、電子メール・往復はがきで当館まで。申込み締切日は、当館までお問い合わせください。

現在開催中の企画展

「新潟市の文化財」展

先人たちの営みの中から生まれ、現在に残された数々の文化財。文化財には知恵や美が内包され、私たちの心を豊かにしてくれるとともに、未来を考えるヒントを与えてくれます。なかでも指定文化財はその価値が高く、私たちの共通の財産として公的に認められたものです。新潟市域には、356件にのぼる指定文化財があります。今回は、新潟市内の公的機関が管理する文化財の中から地域の特徴をあらわす資料をえらび、その歴史や魅力を紹介します。

会期 2019年4月13日(土)~6月16日(日)

休館日 毎週月曜日(※4月29日、5月6日は開館)、5月7日(火)

観覧料 大人500円(400円)、高校生・大学生300円(240円)、小学生・中学生200円(160円)

※()内は20名以上の団体料金 ※土・日曜日及び祝日は中学生・小学生は無料 ※企画展の観覧券で、常設展もご覧いただけます。

主催 新潟市歴史博物館 共催 新潟日報社

後援 新潟市教育委員会・毎日新聞新潟総局・毎日新聞新潟支局・読売新聞新潟支局・日本経済新聞社新潟支局・産経新聞新潟支局・NHK新潟放送局・BSN新潟放送・NST・TeNYテレビ新潟・UX新潟テレビ21・エフエムラジオ新潟・FM PORT79.0-FM KENTO

- 学芸員による展示解説
毎週日曜日 午後2時から約40分間
※事前申し込み不要。当日の観覧料が必要です(小・中学生無料)。
- 講演会「自慢したい新潟の文化財」
講師：(歴史) 入江清次(新潟市立新津第二中学校校長)
(美術) 大森慎子(新潟市文化政策課・学芸員)
日時：4月27日(土)午後2時~4時
会場：本館2階セミナー室
定員：80名 参加費：無料
参加方法：EメールまたはFAXか往復はがきで、①事業名・②氏名・③住所・④連絡先電話番号を記入のうえお申込みください。なお、FAXの方は返信用にFAX番号もご記入ください。応募多数の場合は抽選となります。
- 神楽舞の実演「長場の神楽」(北区 新潟市無形民俗文化財)
日時：5月18日(土) 11:00~、13:00~の2回
会場：本館内 参加費：無料 ※申込み不要
- 文化財見学バスツアー(動く市政教室)
【新潟市内の文化財めぐり】
内容：みなとびあの学芸員が同行し、文化財に指定された新潟市内のおすすめ遺跡や建造物を巡ります。
日時：5月19日(日) 午前9時~午後4時 新潟市役所・新潟駅発着
参加費：無料
募集定員：30名
参加方法：申込み方法・詳細については「市報にいがた4月7日号」の「動く市政教室」の案内をご覧ください。

いずれのイベントも、メールかFAXでイベント名・氏名・住所・電話番号を明記し、博物館までお申込み下さい

次回企画展

「開港場新潟」展

本年、新潟市は開港150年を迎え、あらたな港町の歴史をスタートさせました。江戸時代、多くの船が行き交う新潟は長岡藩領から幕府領になり、開港場に指定された幕末には戊辰戦争の舞台にもなりました。本展では、新潟開港が決定するまでの道のりや開港を迎えた当時の状況、その後の新潟の変化など、開港をめぐる新潟の歴史を紹介します。

【会期】2019年7月13日(土)~8月25日(日)

【休館日】毎週月曜日(7月15日、8月12日は開館)

博物館講座

当館学芸員が調査・研究をすすめているテーマについて、毎月第4日曜日にお話します。

【時間】13:30~15:00

【会場】本館2階セミナー室

【申込】不要(当日受付・定員80人程度)

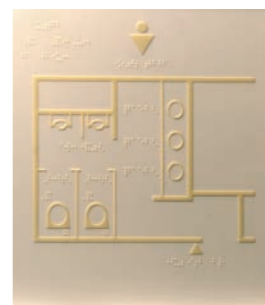
【資料代】100円

- ◆5月の講座：5月26日(日)
「明治期の小学校教育」講師：藍野かおり
- ◆6月の講座：6月23日(日)
「小泉蒼軒文庫所収文書にみる戦国・江戸の越佐」講師：田嶋悠佑

博物館 あちらこち

触知案内図

当館のトイレ入口に「触知案内図」があるのをご存じでしょうか。視覚に障害のあるお客様が設備の位置を把握できるように、点字に加えて線や記号を凹凸で表したサインです。当館が開館した平成16(2004)年当時、こうした表示を設置することは、平成18(2006)年施行のバリアフリー新法に先駆けた新しいサービスでした。その後は公共空間での採用例が増え、平成19(2007)年には日本工業規格で表示が統一されました。このため当館の案内図は現在の規格とは少し違うところもあります。例えば写真の中の洋式便器の絵記号は、JIS規格では洗面台の意味で使われているのです。片隅にひっそり存在する案内図ですが、ぜひ見つけて、手で触れてみてください。



お知らせ

- 5月18日(土)は、「国際博物館の日」として観覧無料です。
- 7月1日(月)~8日(月)資料燻蒸のため休館です。

編集後記 今回は、開館15周年ということで、みなとびあの歴史を振り返りました。みなとびあでは、今後も市民の方の声を大切にし、活動を行っていきたくと思っています。本館には、常設展示室の出口と企画展示室の前にアンケートが設置されています。また、講座の際にもアンケートにご協力していただく機会があります。より良い活動を行っていただくため、是非展示や講座の感想だけでなく、様々なご意見やご要望をお聞かせください。(鈴木)

お問い合わせ・申込みは博物館まで…

新潟市歴史博物館 みなとびあ
住所：〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
Tel：025-225-6111 Fax：025-225-6130
E-mail：museum@nchm.jp http://www.nchm.jp
【休館日】毎週月曜日、祝日の翌日・年末年始(12/28~1/3)
【開館時間】(4-9月)9:30~18:00 / (10-3月)9:30~17:00

2018. 6. 15 現在

みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、まもなく開港150周年を迎える新潟の街をみんなで盛り上げていこう！という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

